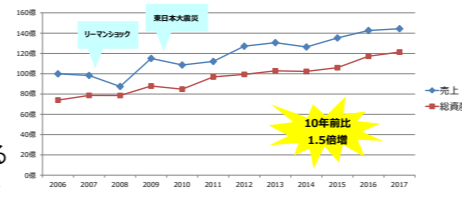


特集① 「進め次の半世紀」50 という節目を迎え笹山社長にインタビュー

■ 50年、50回、50歳という節目を迎えていかがですか？

50年は長い年月ですね。当社の50周年には重みを感じています。AMIEGOOも50号ということで、記念号にインタビューしていただけて光栄です！当社50周年。自分もたまたま50歳ですが、同じ年に生まれているのは不思議な縁を感じます。小学校の頃に父がクルマ屋で働いていることは理解していて、50周年記念でレストアした同型のチェイサーが、自宅の車庫にあったのも覚えています。思い入れがあったチェイサーをレストアできたことは個人的にも嬉しかったですね。（そのチェイサーは、8/3～5幕張メッセで開催されたオートモビルカウンスル2018に参考出展）40周年だった2008年は、リーマンショックがあって厳しい時代でした。そんな厳しい環境のなか、反対の声もあった本社屋の着工を英断した当時の経営陣には、今、本当に感謝しています。思えば、新社屋がオープンしたことから始まった様々な取り組みが、ネット富山をスケールアップさせたのではないのでしょうか。近視眼的に物事を捉えるのではなく、先を見据えた未来に繋がる取り組みが大切なんだと感じています。10年経ってあらためてそう思います。10年前と数字の面で比較すると…売上は2008年98億→2018年144億（1.47倍）、総資産は2008年78億→2018年121億（1.55倍）の1.5倍近く増えています。1日1日の積み重ね、1年1年の積み重ねで会社としてみんなの力で頑張ってきたんだと数字を見ても感じました。40周年からの10年間で大きく変わった実感があるので、これからのネット富山はどうなるだろうと凄く考えます。次の半世紀に向けて、全社員で同じ「絵」を描けるような「夢」を語れるような会社で在りたいと思っています。



この10年各店のリニューアルや、今年はGRガレージをオープンもしましたが、ハード面や目で見るモノだけでなく、他社との最大差別化は「人」です。人材こそが一番重要だと思っています。以前、取材に来た新聞記者の方が「ネット富山は独創的な店舗展開やイベント等が強みだが、働いているスタッフのすべての人が“ネット富山の人”に見えることが最大の強みだ」と記事に書いてくれました。どのような時代になっても、最終的に「人」の力で当社は負けたいと思っています。

（その記事はこちら→<http://xfs.jp/Wu7VdV> QRコードでもご覧いただけます）

■ 50周年イヤーも振り返りですが、今年取り組んだことやこれからやりたいことは？

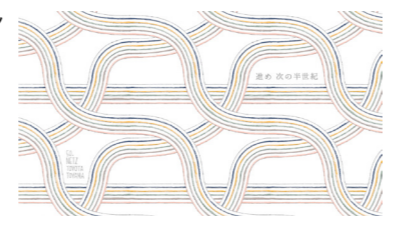
まだまだ進行形なものいろいろありますが、個人的にはネットレポリューションがすごく嬉しかったですね。自分で言い出した企画ですが、正直どんなアイデアがくるのかな…と少し心配でした。でも想像以上にみんなが会社のこと、仲間のこと、お客様のことを真剣に考えていることに気づかされました。ネットレポリューションでのアイデアは未来へ繋がる「宝の山」です。みんなが日頃から感じていたことですから、実現できるものはどんどんやっていきたいと思っています。

他に今進めているのは、魚津水族館のペンギンコーナーをアミーゴのイラストとコラボした看板設置と、バックヤードツアーを隔月で開催する予定です。次は、古城公園のペンギンコーナーを狙ってます！そして、ファミリーパークのペンギンも…これで富山県のペンギンは制覇です！（笑）



■ 50周年記念にワインを作ろうと思ったきっかけ、想いは何ですか？

何か記念に残るものがないかと考えてました。ワインはすぐに飲んでもいいし、10年寝かせて60周年の時に味わってもらってもいいし、その時々楽しめるのでワインにしました。メーカーや県外の方にも贈るので、せっかくなら地元で作ったのが良いと富山県産にしました。（発売開始5時間で売り切れる氷見の人気ワイナリー）僕も飲みましたが、赤ワインはまだ少し角があるので、3、4年寝かせて、味がまろやかになってから飲むのがお薦めかな。エチケット（ラベル）はミナ・ペルホネンのデザイナー 皆川明さんに依頼しました。ワインに同封されたメッセージカードには50周年で5色の5本の道が永遠に続いていて…とデザインに込められた想いが綴られています。CM最後の画面や、出演モデルさんの衣装にも彼の洋服を使用していて、繋がりを感じられる構成になっています。今回の仕事を通じて、違う業界の人たちと知り合えたり、また違った感性に出会って、その要素をこれからのネット富山に取り入れていくのもおもしろいと感じました。



■ 会社の想い、考えがスタッフに伝わっていないのでは…？

情報の伝達をもっとスムーズにしなければなりませんね。最近ではLINE Worksというツールもありますが、コミュニケーションはもっと深く広くあるべきです。漠然とした不安は会社として取り除いていきますけれど、何をすべきかは一人ひとりが考えることから始まります。いい仕事の定義、仕事の実感というのはきっと一人ひとりの中に答えがあるはず。「～してくれない、～してもらってない」だと周りの環境に自分の人生を委ねてしまうので、「～したい、～してあげたい、～ありたい」という「I'll do it」の気持ちを持って、目線を少し先の未来に置く方が人生に期待が膨らむのではないのでしょうか。僕もそうしていきたいと思っています。これまでの50年を築き上げてくれた先人たちに感謝すると同時に、これからの10年20年以降も活躍する人たちに期待しています。「進め 次の半世紀」…未来志向のいい言葉だなと感じています。

特集② 社員の安らぎの空間に！U2が生まれ変わりました



2012年、現状販売中古車の販売促進・拡大の為に誕生したU2（USED CAR 2ND STATION）は、6年が経ち当初の目的が果たされました。そのU2が創立50周年記念企画として、緑や風を感じながらくつろげるガーデンを携えたリラクスペースへ生まれ変わりました！古き良きアメリカンスタイルの建物はそのまま、スタッフがつなぎのままでも休憩や食事に気軽に使用できるテーブルセットやシンクが完備されています。さらに！全スタッフを対象に、新しい名称の公募も行われました！（8月28日締切終了）お楽しみの新名称は、9月10日全社スキルアップコンテストにて発表されます。

特集③ 夏休み！親子クルマふれあいフェスタ開催★

今年で9回目となる「夏休み！親子クルマふれあいフェスタ」が8月4、5日（土、日）に開催されました。2日間合わせて6,300組、約1万5,200人（前年比146%）のお客様にご来場いただきました。当日は37度を超える猛暑の中、スタッフも汗をかきながらのイベントでしたが、暑さに負けずたくさんのお客様にご来場いただきました。各店舗からの応援スタッフにも参加いただき、イベントを体感してもらいました！皆さん本当におつかれさまでした！！来年は10回目ということで…乞うご期待ください！



- エンジニアチャレンジスクール
- きりに乗ろう！
- はじめてのドライブ
- ソープボックスダービー
- 交通安全教室
- マチホテルゲーム
- 探検バスツアー
- クルマ椅子マラソン
- キッズドライバーライド
- TGR給油チャレンジ
- GR Garage レストラン



8月

3~5日 オートモビルカウンスル

幕張メッセで開催されたヘリテージカー（往年の名車）の祭典「オートモビルカウンスル」に、ネット富山50周年記念レストア車MX41チェイサーが参加してきました。

23日 GR Garage 富山新庄 初ライブ

シンガーソングライター「踊ろうマサルダ」ワンマンライブをGR Garage 富山新庄で開催。ステキな空間にステキな音楽♪約80人のお客様と一緒にステキな時間を過ごしました。

18.19日 親子で学ぶ！夏休み自然体験学習 in 白川郷

当社からは笹山社長、新田さん、川口さんが参加し、参加された親子と自然や命の大切さを学びました。プリウスPHVの電気で炊いたご飯も大好評！

25日 トヨタソーシャルフェス in 鳥尾海岸

夏休み中のお子さんも多数参加され、海岸清掃活動を行いました。天候が回復し地引網体験もでき、海の恵みに感謝して漁師鍋をいただきました。

■ お知らせ

社内報 AMIEGOO では50回を記念し、皆さまからのあったらいいなと思う特集や内容のアイデアを募集します！詳しくは後程ご案内します。